



令和3年（2021年）9月2日

仙台方面から医学部附属病院へのアクセスがより便利になります ～10月1日から高速バス「上山～仙台線」のバス停が新設～

【本件のポイント】

- 本学医学部東日本重粒子センターにおいて重粒子線治療が開始されたことに伴い、現在の「上山～仙台線」の高速バスの運行経路を一部変更し、「大学病院口」バス停を経由することになりました。
- 重粒子線治療のために県外から来院する患者さんの交通の利便性向上が図られることになりました。

【概要】

令和3年2月25日から重粒子線による治療が開始されたことに伴い、近県の方や東北・北海道地区の方などが、仙台駅方面から本学医学部東日本重粒子センターに来院する場合の交通手段について、利便性向上が求められていました。

このため、現在運行している「上山～仙台間」高速バスの経路を一部変更し、既存の「大学病院口」を経由していただくよう、バスの運行会社をお願いしておりましたが、本年10月1日から「大学病院口」での降車、および乗車が可能となるようご対応いただけることになりました。

このことにより、仙台市内から乗り換えなしで、本学医学部附属病院に来院することが可能となります。

【背景】

本学医学部東日本重粒子センターにおける重粒子線治療は、東北・北海道地区では初めてのものです。

「がん」でお悩みの方には治療の選択肢が増えることになりました。

本年4月からは、「前立腺がん」の保険診療を開始しましたが、県外からも多くの患者さんがお見えになっています。近県の方や本県以北にお住いの方にとっては、仙台駅を利用する方も多いことから、バスやタクシーの乗り継ぎをすることなく来院したいとの要望が多数寄せられていました。

このため、本県と仙台市間で高速路線バスを運行しているバス会社へお願いし、運行経路の一部を見直していただいたものです。

※【参考】宮城県からの予約を含めた総患者数46人（8月20日現在）。

外来受診時は自家用車による通院。照射治療時は入院と通院が7対3の比率。

【実施期日等】

1 実施日

2021年10月1日（金）より

2 路線名

高速バス「上山⇄仙台」線

（山交バス（株）・宮城交通（株）が運行する全便）

3 運賃

仙台市内⇄大学病院口

おとな 片道1,000円

こども 片道500円

おとな 2回券（往復券として1枚ずつ利用可）1,800円

こども 2回券（往復券として1枚ずつ利用可）900円

4 注意事項

- 大学病院敷地内のバス停とは異なりますのでご注意ください。
- 「大学病院口」での降車（仙台発のみ）及び「大学病院口」からの乗車（仙台行きのみ）が可能です。バス停から病院まで徒歩5分。
- 新しい時刻表については各社（山交バスまたは宮城交通）のホームページにてご確認ください。

お問い合わせ

山形大学医学部東日本重粒子センター事務室（伊藤）

TEL 023-628-5185 heavy-ion@mws.id.yamagata-u.ac.jp